舞鶴小学校
学校だより

友の手を引く

２０１９年度
５月２２日
文責
校長　渡邉　豪

※学校だよりのタイトル『友の手を引く』は，甲府市出身の宮沢和史さんに作詞作曲していただいた，舞鶴小学校の校歌の歌詞の一節です。

新元号　令和スタート

平成３１年４月１日天皇陛下の譲位と皇太子さまの新天皇即位に伴って，平成改元時を踏襲し，菅義偉官房長官が揮毫（きごう）された新元号『令和』を掲げる形での発表となりました。初めて国書である万葉集からの典拠となり，５月１日の新天皇即位の日より新元号「令和」が使用開始となりました。

令和に込められた意味として様々な解釈が紹介されましたが，考案者とみられる方の説明では，令は「麗しい（うるわしい)」，和は「平和」と「大和」を表現し，「令和は『麗しき平和をもつ日本』という意味で，麗しく品格を持ち，価値をおのずから万国に認められる日本になってほしい，という願いが込められている」と説明したそうです。

新しい元号がスタートして１ヶ月近く経ちますが，私たちも一つの区切りととらえ，気持ちを新たに毎日の生活を送る機会とできれば良いですね。

児童総会が開催されました

５月１０日（金）の５・６校時に，今年度の児童総会が開催されました。児童会役員が時間をかけて検討してきた，今年度の舞鶴小学校児童会活動の原案が提示され，３年生以上の児童が参加して熱心に討議が行われました。

議事は①「児童会テーマについて」　②「本年度の重点活動について」　③「その他の活動」　④「委員会活動について」についてでした。

①**「児童会テーマについて」**では，児童会テーマの原案として**『あいさつ・きずな・思いやり・美しさ　全校でより良い舞鶴小にしよう!』**が提案されました。テーマ設定の理由としては，「明るく楽しい学校生活を送るために，あいさつ・きずな・思いやり・美しさが大切だと考えた。この４点に力を入れて取り組み，より良い舞鶴小学校にしていきたい」ということでした。質問や意見が出され児童会役員が丁寧に説明等を行い，原案が可決されました。

②**「本年度の重点活動について」**

重点活動①として**『あいさつNo.1!』**が提案されました。具体的な活動内容は，「大きな声で・笑顔で・相手の目を見て」あいさつできた人に花びらを配り，集まった花びらを掲示板に貼って，全校のみんなでたくさんの「あいさつの花」を咲かせていきたいという内容です。

重点活動②として**『きずなNo.1』**が提案されました。具体的な活動内容は，「きずなの時間」を計画して，学年関係なく楽しめる遊びを通して，より多くの笑顔と出会ってきずなを深めていきたいという内容です。

重点活動③として**『思いやりNo.1』**が提案されました。具体的な活動内容は，「思いやりの花」というもので，友達に親切にしてもらったり，助けてもらったりしてうれしかったことへの感謝の気持ちや友達の善い行いを応援する気持ちなどを花びらに書き，掲示板に貼っていくという内容です。

重点活動④として**『美しさNo.1』**が提案されました。具体的な活動内容は，「美しい学校を目指して，無言清掃に取り組む」というものです。落ち着いた気持ちで清掃に取り組むことができるように，静かな曲を流し，無言清掃の取組をさらに徹底させていきたいという内容です。

③**「その他の活動」**については２点あり，①児童会役員と各学級役員で構成する「代表委員会」を充実したものにしていく。②「児童会だよりの発行・掲示板の設置」については，代表委員会や各委員会からのお知らせなどを，児童会だよりとして発行するというものです。また，掲示板を設置して，児童会や各委員会からの連絡などを知らせるというものです。２つの原案は共に可決されました。

④**「委員会活動について」**は，図書，放送・広報，飼育栽培，保健，給食，体育，ボランティアの各委員会の今年度のめあてと活動内容・活動計画が提案され，原案が可決されました。

児童会役員と各委員会の委員長の適切でわかりやすい提案と，議長のスムーズな議事進行，そして，各クラスからの積極的な意見や質問が出されたので，落ち着いた雰囲気で充実した討議を行うことができました。

今後は，可決された内容を全校の児童で確実に実践し，さらに素晴らしい舞鶴小学校にしていくために取り組んでいくことを，全員で意識していくことが大切になります。今年度の児童会活動が充実したものになることを願っています。がんばりましょう。